



川西市
Kawanishi City

市内4会場を めぐり
資源が めぐる
まちに向けて、

市民の皆さんと共に
ごみを めぐる
対話をします



12月13日(土)
14時～15時30分
@多田東会館 集会室

12月14日(日)
14時～15時30分
@東谷公民館 集会室

12月16日(火)
18時～19時30分
@キセラ川西プラザ2階
大会議室

12月20日(土)
10時～11時30分
@加茂ふれあい会館 集会室

プログラム

1 みんなが出したごみのゆくえ (20分)

川西市のごみ排出量や処理の流れをご紹介します

2 みんなで取り組む3R (25分)

ご家庭・ご近所・地域・行政のごみをめぐる取組み

3 ごみ減量チャレンジ・モニターが やってみた3R (15分)

ご家庭で取り組んでみた3Rをご紹介します

4 めぐるトーク (20分)

皆さんのごみをめぐるギモンやご意見を交流

ごみをめぐる意見交流

○各プログラムで5分程度
お近くの方と感想やご意見
の交流をしていただきます

○ごみを めぐる 取組みは、
皆さんの暮らし方や考え方
により異なります

○皆さんの取組みが一步步
進むことによって、一步步
資源が めぐる まちに近づきます

○最も大切なことは、それぞれの
暮らし方を尊重した対話をする事

1

みんなが出したごみのゆくえ

川西市のごみ排出量や処理の流れをご紹介します

(20分)

1

みんなが出したごみのゆくえ

川西市のごみ排出量や処理の流れをご紹介します

1 川西市のごみの分別ルール

家庭から出る
令和4年4月～
保存版

ごみの分け方・出し方

令和4年度から
ごみ収集の一部が
変更になります。

1 収集曜日が変わります

2 収集回数の変更

3 ピンコンテナの配布と回収を終了します

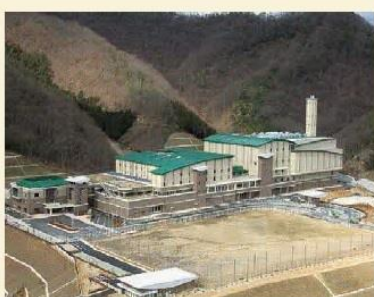
令和4年3月に「保存版」として全戸配布
1冊の印刷・配布に32.7円

家庭から出る ごみの分け方・出し方一覧表				令和4年4月～ 保存版	電子掲載 ページ
★収集曜日は裏面「地区別収集日程一覧」で確認し、□の中へ記入してください。★中身の見えないごみ袋では収集しません。★458までのごみ袋で出してください。詳しくはごみの分け方・出し方（冊子）を確認してください。				収集日当日の朝8時30分までに ごみステーションに出しましょう	
燃やすごみ	週2回 ● 曜日	一辺40cm未満 可燃性のもの (ごみ袋に入れて)	台所ごみ 落ち葉・枝葉 草・雑草・草刈り草 紙おむつ リサイクルできない紙・布類 ・アルミ製の付いた紙パック ・乾電池 ・汚れた紙や布類など	マークの付いていないプラスチック類	P5
プラスチック製 容器包装	週1回 水曜日	マークの付いているもの (ごみ袋に入れて)	トイ・バルコカゴ 袋・ネット類 チューブ類 ボトル類 ペットボトルのキャップ・ラベル	マークの付いていないプラスチック類	P7
ペットボトル	週1回 曜日	マークの付いているもの (回収用ネットもしくはごみ袋に入れて)	飲料ボトル しょうゆ・酒類 食酢・調味酢 調味料	キャップとラベルを外して、軽くすすいで、つぶしてから資源として出す	P8
燃やさないごみ	月1回 第●曜日	一辺40cm未満 不燃性のもの (ごみ袋に入れて)	金風類・金属の付いているもの 小型電気製品 ガラス製品・電球 陶磁器類	★刃物類、針、釘は新聞紙などに包んで「危険」と書いて ★割れたものは紙・袋などに包んで「割れ物」と書いて ★植木鉢の土はきれいに取って	P9
有害ごみ	月1回 第●曜日	蛍光管・高圧乾電池・水銀式体温計 (ごみ袋に入れて)	蛍光管 小型乾電池 水銀式体温計 水銀式血圧計	★蛍光管や水銀式体温計は購入時のケースなどに入れて ★電池は燃やさないごみへ ★ボタン電池や小型充電式電池は市では収集できません 販売店の回収へ	P10
ビン	月1回 第●曜日	飲食用・化粧品類・化粧品のビン (黒色・茶色・その他の色に分けてコンテナもしくはごみ袋に入れて)	飲料ビン 食品・調味料・食用油のビン 経口薬品のビン 化粧品のビン	★色ごとに分別して、コンテナかごみ袋に入れて出す ★割れたものは燃やさないごみへ ★金属製のふたは燃やさないごみへ ★プラスチック製のふたはプラスチック製容器包装へ ○ビールのビンや一升瓶はできるだけ購入店へ	P11
カン	月1回 第●曜日	飲食用のカン・スプレーカン・ガスボンベ (ごみ袋に入れて)	飲料カン 食品のカン スプレーカン カセットコンロのガスボンベ	★左記以外のカンは、燃やさないごみへ ★スプレーカンやガスボンベは完全に使い切って 穴を開ける必要はありません ★中身は空にして、軽くすすいで	P12
紙・布	月2回 第●曜日	古紙類（新聞、雑誌、段ボールに分けてそれぞれでも可） 布類（ごみ袋に入れて）	新聞・折込チラシ 雑誌類 段ボール 布類	★雨の日にはできるだけ次の収集日へ ★アルミ製の付いた紙パック、等身、圧着はがき、防水加工紙、汚れた紙や布類などは燃やさないごみへ ★段ボールについては発泡スチロールは必ず取ってプラスチック製容器包装へ ○地域の資源回収に協力しましょう	P13
大型ごみ	有料・予約制	長辺が40cm以上のもの 下のメロで確認！	家具類 電化製品 布団・敷物類 処理手数料 40cm～1.0m未満 300円 1.0m～2.0m未満 600円 2.0m以上 900円	★40cm以上でも、段ボール、蛍光管、マークの付いているものは、それぞれの区分で出してください ★木の板（長さ15mまで）の搬出方法はごみの分け方・出し方P.14をご覧ください	P15・16
収集できないもの				（その他）砂・土・石・かわら・ドラム缶・家電リサイクル対象品目 LPガスボンベ・直圧（厚さ）15cm以上の木や板 など 処分方法 ●市の許可業者に収集を依頼する（有料）	P17・18

ごみ種別の曜日を決めて収集(燃やすごみ＝パッカー車35台)

1 みんなが出したごみのゆくえ 川西市のごみ排出量や処理の流れをご紹介します

2 川西市のごみ処理のながれ(燃やすごみ・燃やさないごみ・大型ごみ)



国崎クリーンセンター
・2009年から稼働
・川西市、猪名川町、豊能町、能勢町で構成する一部事務組合
・一般廃棄物の中間処理施設
・構成市町の負担金等で運営

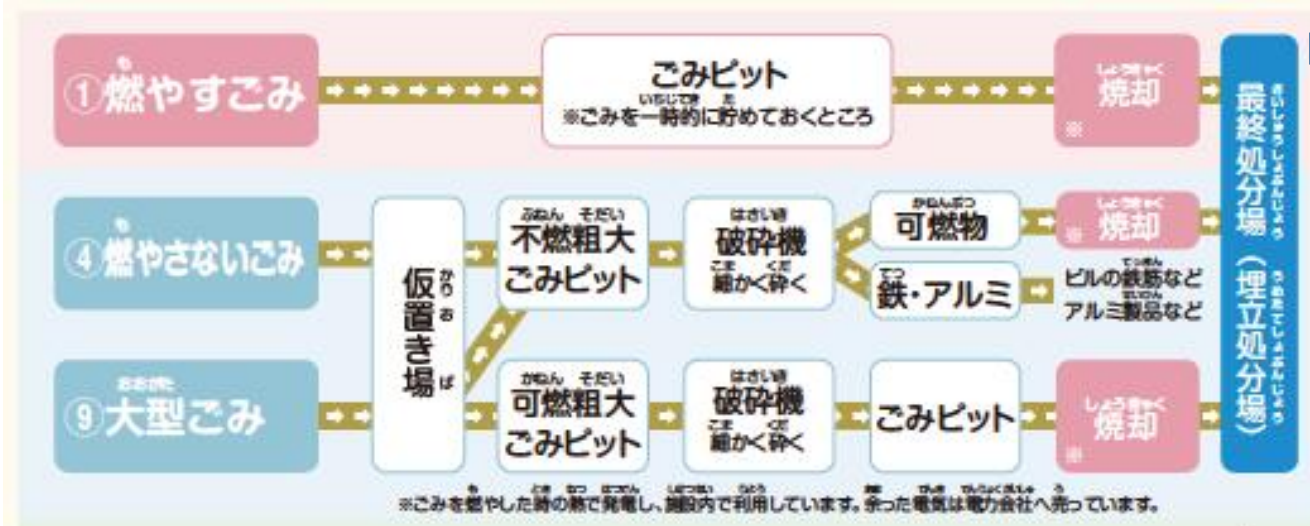
大阪湾フェニックスセンター
神戸沖埋立処分場
・88ha(甲子園球場の約22倍)
・埋立て完了予定=2032年

搬入基地



埋立場所

神戸沖埋立処分場(令和5年11月21日撮影)



1

みんなが出したごみのゆくえ 川西市のごみ排出量や処理の流れをご紹介します

2 川西市のごみ処理のながれ(プラ・ペット・有害ごみ・ビン・カン・紙・布)



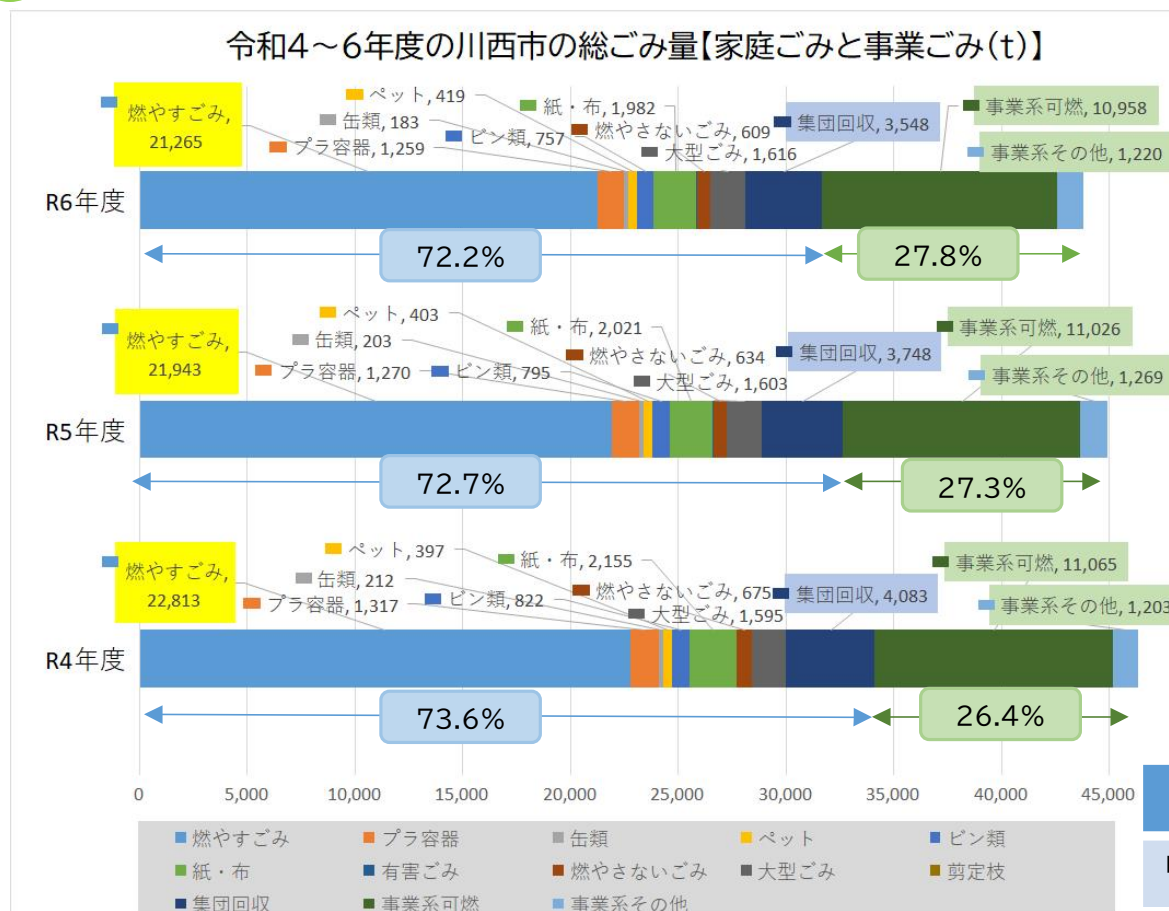
国崎クリーンセンターで選別・処理し、
各リサイクル事業者に引き渡し

令和6年度の売却収入は、
構成市町全体で約1億3400万円
(金属類の価格上昇傾向)

市が委託する事業者が収集し、
リサイクル工場へ引き渡し

1 みんなが出したごみのゆくえ 川西市のごみ排出量や処理の流れをご紹介します

3 川西市のごみの排出量(家庭・事業者)



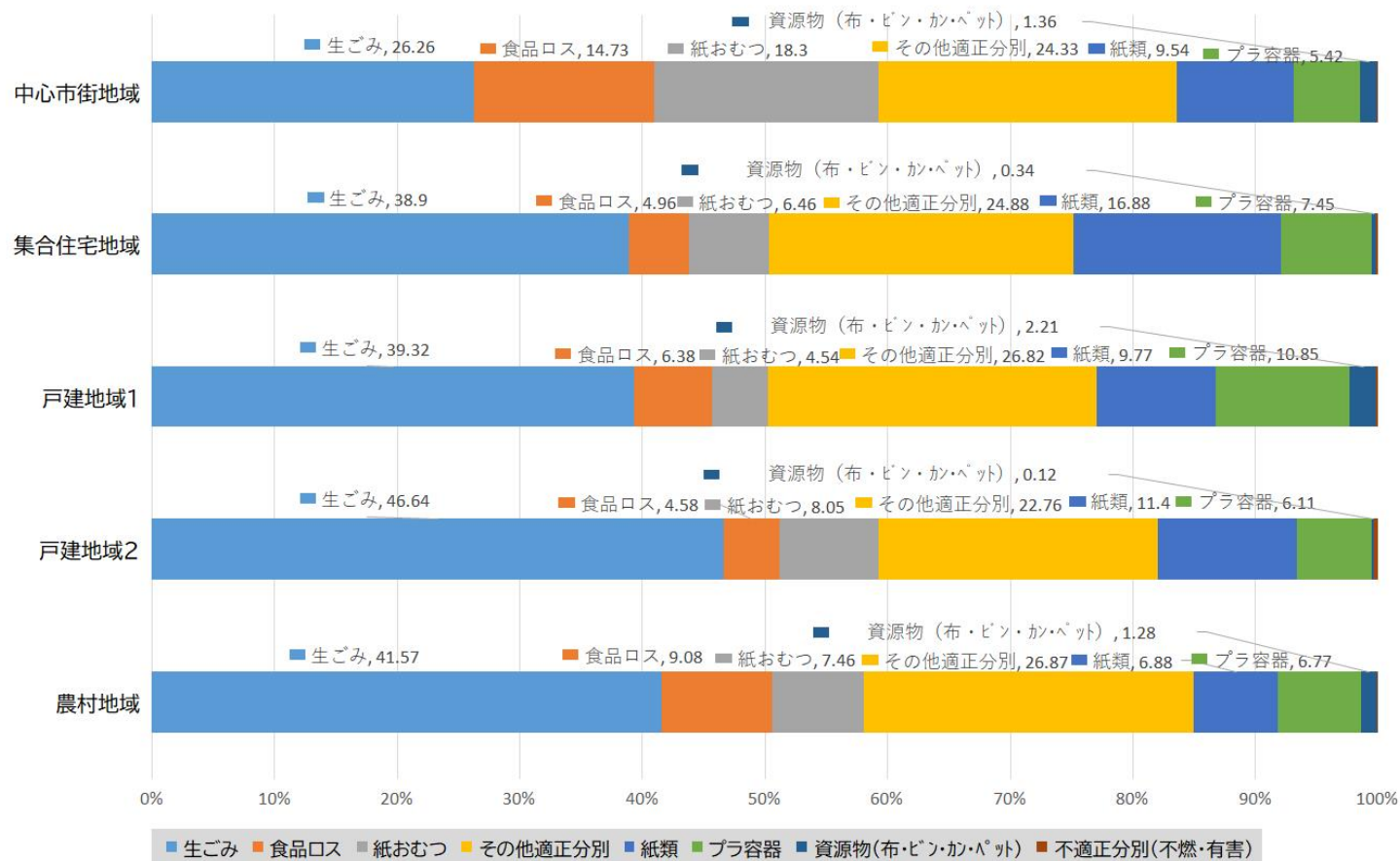
総ごみ量 (減少)	人口 (3月末) (減少)	1人1日あたり (減少)	
43,852t	152,585人	787.4g	
↑	↑	↑	
44,957t	153,510人	800.2g	
↑	↑	↑	
46,387t	154,565人	822.2g	
	R4年度	R5年度	R6年度
リサイクル率	26.0%	25.7%	25.2%

1

みんなが出したごみのゆくえ 川西市のごみ排出量や処理の流れをご紹介します

3 川西市のごみの排出量(燃やすごみの組成分析)R4年1月31日、2月1日実施

燃やすごみの組成分析(%)



26.1%が
減らせます

食品ロス = 7.99%
賞味・消費期限切れ
食べ残し

紙類 = 10.77%
新聞・雑誌・ダンボール
容器包装・紙パック

プラ容器 = 7.34%
レジ袋・リサイクル可の容器

1

みんなが出したごみのゆくえ

川西市のごみ排出量や処理の流れをご紹介します

4

川西市のごみの排出量が多いの少ないの？(R5年度家庭ごみ、集団回収除く、人口10～20万人、単位:g)

全体順位

29／91位

有料化
未実施

10／42位

全体	有料化 なし	有料化 実施	自治体名	R5 年度	有料化 実施 年度	全体	有料化 なし	有料化 実施	自治体名	R5 年度	有料化 実施 年度	全体	有料化 なし	有料化 実施	自治体名	R5 年度	有料化 実施 年度
1		1	東京都国分寺市	318	2013	31		21	沖縄県浦添市	431	1995	61	25		神奈川県伊勢原市	496	
2	1		大阪府守口市	338		32	11		埼玉県富士見市	435		62		37	沖縄県うるま市	497	2004
3		2	神奈川県鎌倉市	341	2015	33		22	山口県岩国市	440	2002	63		38	山口県山口市	498	2005
4		3	神奈川県海老名市	346	2019	34		23	沖縄県沖縄市	442	2000	64		39	岐阜県多治見市	499	1997
5		4	東京都三鷹市	349	2009	35	12		神奈川県秦野市	443		65	26		埼玉県鴻巣市	500	
6		5	東京都小金井市	349	2005	36	13		埼玉県新座市	447		66	27		愛知県稲沢市	501	
7		6	東京都立川市	352	2013	37	14		埼玉県狭山市	448		67		40	奈良県橿原市	504	2003
8		7	東京都日野市	366	2000	38	15		千葉県浦安市	450		68	28		千葉県習志野市	506	
9		8	東京都東久留米市	373	2017	39		24	茨城県土浦市	456	2018	69	29		兵庫県三田市	506	
10	2		神奈川県座間市	386		40		25	岐阜県大垣市	456	1994	70		41	千葉県木更津市	509	2004
11		9	東京都東村山市	387	2002	41		26	大阪府池田市	461	2006	71	30		千葉県佐倉市	524	
12		10	東京都小平市	400	2019	42	16		千葉県我孫子市	465		72	31		埼玉県三郷市	526	
13		11	東京都武蔵野市	403	2004	43		27	北海道小樽市	466	2005	73	32		大阪府大東市	526	
14	3		埼玉県ふじみ野市	407		44	17		埼玉県久喜市	468		74	33		茨城県取手市	527	
15		12	滋賀県草津市	408	1974	45	18		大阪府松原市	468		75	34		山口県宇部市	534	
16	4		埼玉県朝霞市	411		46	19		大阪府箕面市	468		76		42	山口県防府市	535	2001
17	5		京都府宇治市	414		47		28	奈良県生駒市	471	2015	77	35		愛媛県新居浜市	542	
18		13	大阪府和泉市	415	2015	48		29	福岡県大野城市	471	1994	78		43	福岡県大牟田市	552	2006
19		14	東京都多摩市	416	2008	49		30	愛知県瀬戸市	472	2023	79		44	岐阜県各務原市	558	2011
20	6		埼玉県戸田市	417		50		31	北海道江別市	476	2004	80		45	大分県別府市	559	1997
21		15	東京都昭島市	417	2002	51		32	東京都青梅市	476	1998	81	36		千葉県成田市	561	
22		16	富山県高岡市	417	1998	52	20		山口県周南市	476		82	37		鹿児島県霧島市	561	
23	7		千葉県野田市	422		53		33	福岡県春日市	478	2006	83	38		三重県伊勢市	564	
24	8		千葉県鎌ヶ谷市	422		54	21		静岡県三島市	483		84		46	北海道釧路市	569	2005
25		17	沖縄県宜野湾市	422	2004	55	22		大阪府河内長野市	488		85		47	埼玉県加須市	582	2013
26	9		大阪府門真市	425		56		34	香川県丸亀市	491	2005	86	39		大阪府羽曳野市	591	
27		18	北海道苫小牧市	426	2013	57		35	福岡県筑紫野市	493	1993	87	40		福島県会津若松市	605	
28		19	広島県廿日市市	426	2020	58	23		埼玉県入間市	494		88	41		三重県松阪市	605	
29	10		兵庫県川西市	430		59	24		千葉県印西市	494		89		48	茨城県ひたちなか市	636	1995
30		20	広島県東広島市	430	2017	60		36	鳥取県米子市	494	2007	90	42		大阪府富田林市	644	
												91		49	福岡県飯塚市	668	1998

1

みんなが出したごみのゆくえ 川西市のごみ排出量や処理の流れをご紹介します

5 川西市のごみ行政の計画（川西市一般廃棄物処理基本計画・R6～13）

基本理念 「ともに取り組み 目指そう 持続可能な循環型社会」

目標値

1人1日あたりごみ排出量(家庭＋事業)

755g

リサイクル率

26.5%

重点施策

- 1 プラスチック容器包装の分別の促進
- 2 新規リサイクル品目(製品プラ等)の分別、リサイクル手法の検討
- 3 近隣自治体との協議・連携
- 4 災害廃棄物の迅速な処理に向けた対策
- 5 ごみの有料化の実施

1

みんなが出したごみのゆくえ 川西市のごみ排出量や処理の流れをご紹介します

6 「ごみの有料化の実施」について（R6年度に検討し、今後ごみ量の推移を検証）



ごみの減量が進み、ごみ袋の有料化は見送りに

●「指定ごみ袋有料化について考えるタウンミーティング」を開催

市では、令和6年3月に策定した市一般廃棄物処理基本計画に基づき、ごみ減量目標達成のため、燃やすごみの「指定ごみ袋による有料化」を検討してきました。

ごみ減量の取り組みは、市民生活に大きな影響があることから、検討にあたっては、市民の皆さまとの意見交換の場が重要であると考え、「指定ごみ袋有料化について考えるタウンミーティング」を開催しました。



<タウンミーティングの様子>

このタウンミーティングは、令和6年11月23日から12月15日まで、市内13会場で開催し、延べ257人の方にご参加いただきました。

市の考える指定ごみ袋有料化については、賛否それぞれの立場から発言をいただくとともに、仮に実施するにしても、指定ごみ袋の値段や購入場所など利便性向上のご提案や、不法投棄対策を求める声などがありました。

●現在、ごみ排出量は減少傾向。有料化は今後のごみ排出状況で判断します

約1年の検討の結果、当初見込みよりごみの減量が進んでおり、現在の減少傾向が続けば、令和13年度の減量目標を達成できる見込みとなったため、令和8年度の実施を見送ることとしました。

今後、市民や事業者の皆さまとともにさらなる減量の取り組みを進めていくと同時に、1人1日当たりごみ排出量が増加または横ばい傾向になり、基本計画の目標達成が困難な状況になった場合には、指定ごみ袋による有料化の実施に向けた取り組みを進めることとしました。

指定ごみ袋による
有料化についての市HP



●今後の方針について

- 現在、市民1人1日当たりごみ排出量は減少傾向にあるため、令和8年度の実施は見送ります
- 基本計画のごみ減量目標値の達成状況を毎年度検証します
- 基本計画は、本市のごみ排出状況やごみ減量の推移、国の動向や廃棄物行政をめぐる諸状況の変化を踏まえ、必要に応じて中間年度である令和9年度に見直しします
- 計画に基づく減量・再資源化施策に取り組んだ上でも、1人1日当たりごみ排出量が増加または横ばい傾向になり、基本計画の目標達成が困難な状況になった場合には、指定ごみ袋による有料化の実施に向けた取り組みを進めます

指定ごみ袋による有料化について検討
市内各所でタウンミーティングを開催

賛否それぞれのご意見、利便性、不法投棄対策・・・

現在、**ごみの排出量は減少傾向**
このまま続けば、減量目標が達成できる見込み
指定ごみ袋の有料化は見送りに

・ごみ減量目標値の達成状況を毎年度検証
・基本計画は、中間年度の令和9年度に見直し
・ごみ排出量が増加・横ばいになり、**目標達成が困難**になった場合、**有料化の実施に向けて進める**

1 みんなが出したごみのゆくえ 川西市のごみ排出量や処理の流れをご紹介します

6 ごみはどうすると減量や分別が進むの？(いろいろな取り組み)

市民の皆さんや事業者と3R（リデュース・リユース・リサイクル）

買いすぎを
減らす

過剰包装を
断る

マイボトルを
使う

紙をデジタルに
変える

再生資源集団
回収に出す

リユース店
を利用する

フードバンクに
出す

食品ロスを
減らす

店頭回収を
利用する

剪定枝を
チップ化する

生ごみを
たい肥化する

しっかり
分別する

1 みんなが出したごみのゆくえ 川西市のごみ排出量や処理の流れをご紹介

6 ごみはどうすると減量や分別が進むの？(いろいろな取り組み)

なるべく身近なところから必要なものを得て、

使わなくなったものは必要なところへ譲って、

なるべく身近なところで「めぐる」暮らし

そんな暮らしはいかがでしょうか？

買いすぎを

過剰包装を

マイボトルを

紙をデジタルに

再生資源集団
回収

リユース店

フードバンクに

食品ロスを

店
利用する

テップ化する

たい肥化する

しっかり
分別する

2

みんなで取り組む3R

ご家庭・ご近所・地域・行政のごみをめぐる取組み

(25分)

2

みんなで取り組む3R

ご家庭・ご近所・地域・行政のごみをめぐる取り組み

1 ご家庭で取り組む 3R

買いすぎを
減らす

過剰包装を
断る

マイボトルを
使う

紙をデジタルに
変える

再生資源集団
回収に出す

リユース店
を利用する

フードバンクに
出す

食品ロスを
減らす

店頭回収を
利用する

剪定枝を
チップ化する

生ごみを
たい肥化する

しっかり
分別する

2

みんなで取り組む3R

ご家庭・ご近所・地域・行政のごみをめぐる取り組み

2 ご近所で取り組む 3R

ごみステーションの
運営を協力して行う

鳥獣対策ネットで
荒らされないように
する

ペットボトルネットで
分別し
キレイなステーションに

ビンコンテナで
分別し
キレイなステーションに

資源物の
持去り行為を
通報する

2

みんなで取り組む3R

ご家庭・ご近所・地域・行政のごみをめぐる取り組み

3 地域で取り組む 3R

再生資源集団回収を
行う・協力する

地域清掃
(クリーンアップ)を
行う

ごみステーション管理
の
とりまとめをする

ごみや環境
について学ぶ

地域イベントで
リユース食器を使う



2

みんなで取り組む3R

ご家庭・ご近所・地域・行政のごみをめぐる取り組み

4 行政(市)で取り組む 3R

ごみの減量・分別を
発信する
(冊子・HP・SNS)

ごみや環境を
学ぶ機会を
提供する

不適正なごみ排出を
指導する

ごみステーション
管理を支援する
ネット・ポスター

地域のリサイクル活動
を奨励する

地域の清掃活動を
支援する

リサイクルを進める
仕組みを作る

ごみを
安全に効率的に
収集する

ごみを適正処理する
中間処理・リサイクル・最終処分

2

みんなで取り組む3R

ご家庭・ご近所・地域・行政のごみをめぐる取り組み

4 行政(市)で取り組む 3R

ごみの減量・分別を
発信する
(冊子・HP・SNS)

ごみや環境を
学ぶ機会を
提供する

不適正なごみ排出を
指導する

ごみステーション
管理を支援する
ネット・ポスター

地域のリサイクル活動
を奨励する

地域の清
支援する

R7.8月～
不法投棄等の
通報システム

リサイクルを
仕組みを作る

R8年度中
廃食用油の
リサイクル

安全に
収集する

R8.4月～
リチウム蓄電池
の収集

ごみを適正
中間処理・リサイクル

R8.4月～
資源物の
持ち去り対策

3

ごみ減量チャレンジ・モニターが やってみた3R

ご家庭で取り組んでみた3Rをご紹介します

(15分)

3

ごみ減量チャレンジ・モニターが
やってみた3R

ご家庭で取り組んでみた3Rをご紹介します

1

ごみ減量チャレンジ・モニターって？

- ・市民のどなたでも
- ・毎年春頃に募集し、活動期間は3月末まで(継続OK)
- ・活動は、ごみについて学んだり、減量や分別などにチャレンジします
- ・市内に活動の輪を広げることや意識の向上をめざします
- ・令和7年度の参加者は9名です

3 ごみ減量チャレンジ・モニターが やってみた3R

ご家庭で取り組んでみた3Rをご紹介します

2 ごみ減量チャレンジって？

1 ごみ減量チャレンジの主旨

- ・ごみ減量は、家庭などで一人ひとりの取り組みが大切
- ・その方法や取り組む度合いは、人によりさまざま
- ・ごみ減量チャレンジは現在の取り組みを一步進めることにチャレンジ
- ・それぞれの取り組みを、皆さんに共有し、意識・行動が広がることをめざします

2 チャレンジ期間

令和7年9月1日～11月30日

3 チャレンジ内容

ご家庭、職場、地域活動でチャレンジ・モニターご本人が実践すること

3

ごみ減量チャレンジ・モニターが
やってみた3R

ご家庭で取り組んでみた3Rをご紹介します

3

ごみ減量チャレンジでこんなことをやってみた！！

- ・ティッシュの減量(何でもティッシュを使うことはやめる)
- ・ペットボトル飲料の購入を減らす

- ・使い切り商品について、衣食住に分けて再利用できないか見直す
例) 青菜の葉っぱまで食べる、
廃食用油は油炒めに使う、
曲がった傘でバッグを作る

- ・お孫さんが買ってきたプラスチックごみの減量
- ・生ごみ、廃食用油の削減
(庭に埋めて、土に還す)

- ・燃やすごみの減量
- ・資源物(プラ・紙類)の分別徹底

- ・防災グッズの食品ロスの削減
- ・冷蔵庫の中身の賞味期限を書き出すことによる食品ロス削減

- ・生ごみの減量(毎日もしくは毎週計測)

- ・ステーションの見守り
- ・燃やすごみを45ℓの袋から30ℓの袋にして減量

- ・自宅の中にあるものを整理し、捨てずにリユースする(特に衣類)

- ・そもそも不要なものを家に取り込まない
例) チラシ、はがきを断るなど

お聞きしたいこと

- ・取り組んでみたことと、やろうと思った理由
- ・やってみて感じたことと、考え方や行動の変化

4

めぐるトーク

皆さんのごみをめぐるギモンやご意見を交流

(20分)

・たくさんのご質問やご意見、分別・減量の工夫をお寄せいただきありがとうございます。

・いただいたご質問やご意見について、回答できるものはお手元の資料に記載しています。

・時間に限りがありますので、この場で話し合ってみたいトピックスを各班でひとつ選んでください。
(1分)

本日は、ご参加ありがとうございました
アンケートは、受付の回収カゴにいらしてください
皆さんの暮らしが より一歩「めぐる」に
つながっていれば、とてもうれしいです

川西市 美化衛生部 美化推進課